

回 答 書

名護中心市街地整備事業調査業務委託（その4）に係るプロポーザルで質問のあった件について、次のとおり回答します。

なお、同様の質問については、整理しています。

	質問事項	回答
1	特記仕様書P.2 第7条 専任配置とは、当該業務の専属配置という理解でしょうか。ご教示いただけますでしょうか。	専属配置ではありません。
2	特記仕様書P.2 第7条 技術士（建設部門：都市及び地方計画、総合技術監理部門：建設）は両方必要だという理解でしょうか。	両方の必要はありません。
3	特記仕様書P.3 第15条 大項目だけでは作業イメージおよび積算する上で支障がありますので、大項目だけでなく小項目を数量含めご教示いただけますでしょうか。	<u>（別紙1）</u> のとおり。
4	特記仕様書P.3 第15条 説明会等の会議体があるものについては、積算上、何回程度を想定されていますでしょうか。	<u>（別紙1）</u> を参照ください。
5	特記仕様書P.3 第15条 積算上、それぞれ項目ごとに補正のための条件が必要になります。全体範囲は表記されていますが、範囲についても過年度実施済みを反映している項目とそうでない項目があるかとお察しします。過年度計画済みである1)・2)・4) の10haと、3) の8haの違いについて、概要版の図面では不明確なため、別途資料提供	<u>（別紙2）</u> のとおり。

	をお願いできますでしょうか。	
6	特記仕様書P.3 第15条 費用便益分析の対象2路線は、どの路線でしょうか。	(仮称)市道市街地西線、(仮称)市道市街地東線を想定していますが、今後の計画協議に応じて対象路線の変更もあり得る。
7	特記仕様書P.3 第15条 当該路線分とその他対象と思われる路線分を含めて別途業務で作業する理解でよろしいでしょうか。	よろしいです。
8	特記仕様書P.3 第16条 打合せの回数は積算上、何回程度を想定されていますでしょうか。	<u>(別紙1)</u> を参照ください。
9	実施要領P.7 8(7)及び同P.10別表3 既存資料の閲覧にて、「令和5年度(中略)概要版」「令和6年度(中略)概要版」とあり、一方で評価の着眼点にて、「本地区の立地条件等地域特性に沿った実効性の高い計画の提案」「地域の合意形成や円滑な事業推進に向けた有効性の高い提案」が、本地区の立地条件等地域特性に沿った実効性の高い計画を提案や地域の合意形成や円滑な事業推進に向けた有効性の高い提案を行うため、概要版では把握できなかった条件や数量や図面やバックデータのほか、地権者合意形成上の事業推進上の展望や課題等、本編成果品一式を公開や貸与いただけますでしょうか。	今回、閲覧の既存資料については、本市がこれまでに計画予定地区を対象として実施した、まちづくり基本調査及び区画整理事業調査を踏まえ事業計画などを策定した図書となっており、地区の実態整理や関係権利者説明会等にかかる状況も整理された資料と捉えています。 本編成果一式については、個人情報が含まれることから公開や貸与はできません。
10	実施要領P.2 4(1) 上記にて複数質問させていただきましたが、スケジュール表より、7月9日が質問の回答をいただき、2日後の7月11日が技術提案書類の提出期限とありますが、スケジュールに配慮いただけますでしょうか。	当該業務実施要項のスケジュール表中の期日又は期限日の変更は現時点で考えていません。

総括表

種別	名称	数量	単位	単価	金額	摘要
直接人件費	事業計画書作成	1.0	式			第1号内訳表
	実施計画書作成（事前協議）	1.0	式			第2号内訳表
	基本設計	1.0	式			第3号内訳表
	都市計画業務	1.0	式			第4号内訳表
	公共施設用地の地区編入	1.0	式			第5号内訳表
	費用便益分析	1.0	式			第6号内訳表
	地権者合意形成支援	1.0	式			第7号内訳表
	打合せ協議	1.0	式			第8号内訳表
	計					
直接経費		1.0	式			
	計					
間接費	その他原価	1.0	式			$\alpha = 35\%$
	一般管理費等	1.0	式			$\beta = 35\%$
	計					
	合計					
業務価格	総合計					
	消費税	10.0	%			
	総合計					

令和7年度 名護中心市街地整備事業調査業務委託（その4）

別紙 2

